

2級

(1) 離隔距離を答える問題

業務用ガス機器の設置基準に基づいて、ガス蒸し器を設置する場合の周囲壁の材質（不燃材料、可燃材料）を考慮した上で、ガス蒸し器がJIA認証機器（ガス機器防火性能評定品）である場合・無い場合など、それぞれの条件下での壁からの離隔距離を答える問題でした。WEB講習で説明している通り過去問題を勉強していれば出題傾向は判断できたと思います。全体的には全問正解者が低い結果でした。周囲壁を不燃構造にした場合の離隔距離0の正解率は高かったですが、特に機器が「JIA認証機器でない場合」の離隔距離が理解されていない解答が多く見られました。

(2) 厨房平面図の機器の穴埋め、シンボル記入、機器リストの空欄埋め問題

① 機器の穴埋め

機器の選択については、ほとんどの受験者が作業フローを理解しており高い正解率でした。今回の洗浄ラインはL型のラインとした為、洗浄機が記載済みと誤解しない様にクリーンテーブルにガスブースター排気筒用の切欠きを設け未記入であることを表現しましたが、それでも設置済みと判断した解答が多く見られた事は残念です。また図形の書き方が不適切な解答が多くあったのも事実です。WEB講習にもあったように、図面はだれが見ても機器が判断できる図形を描く必要があります。

（図形の不適切例）

- ・食器洗浄機のガスブースター  
：クリーンテーブル下に設置されることから破線で表記する必要があるが実線となっている。
- ・シンク関係　：シンク部分の縁の表現が実際とかけ離れている。
- ・ガスレンジ　：全面五徳・丸五徳は問わないが、五徳の爪の表現も必要。

② シンボル・フードの記入

フードについて解答率は高かったですが、サイズが不適切な解答も多かったです。またシンボル記入も抜けが多かったです。

（間違いの多かった箇所）

- ・ソフトクリームフリーザーの給水シンボル、下膳台の排水シンボル、自動計量洗米機の排水シンボルの記入漏れ。平面図形を記入しない機器に多かった。
- ・ガススチコンの制御用電気シンボルの漏れ。

③ 機器リスト空欄穴埋め

機器の穴埋めにリンクした部分の解答率は高いが、機器リストのみ抜けている解答が若干低い状況でした。

（間違いの多かった箇所）

- ・ガススチコンの電気欄の記入漏れ。
- ・ソフトクリームフリーザーの給水欄の記入漏れ。
- ・ガスゆで麺機のガス欄の記入漏れ。

## まとめ

個々の設問のなかには比較的正解率の高い設問も有りますが、例年の傾向で出題されている中ではもう少し平均点が上がっても良いかと感じます。

今回の離隔距離を答える問題では全問正解者がそれほど多くは有りませんでした。離隔距離は可燃物からの距離ということを理解していれば簡単な引き算で解答が導かれます。特に「JIA 認証機器」でない場合の離隔距離 50cm の理解度が低いように思われました。

厨房平面図の機器の穴埋め、シンボル記入、機器リストの空欄埋めの問題は例年と同じ傾向の出題でしたので比較的高い正解率でした。しかし例年出題されている洗浄ラインでは今回は L 形ラインにしたことも有り、あえてクリーンテーブルにガスブースター用排気筒の切欠きを設け洗浄機の記入を促しましたが、記入済みと判断したようで記入しなかった解答が多かったと感じます。また、ガスコンでの制御用電源を忘れる解答も多くありました。リスト表も機器の穴埋めにリンクした解答は正解率が高かったですが、リストのみの解答では抜けが多く正解率が低かったように感じます。今回ソフトクリームフリーザーを配置し給水シンボルの解答を促しましたが、受験者の扱い経験が少なかったのか正解率が低かった状況です。その他各行の設備をしっかりと見て機器に必要な設備を判断し記入漏れを無くす様にして頂きたいと思います。

全体的に図形の書き方が良くない図面が目立ちました。WEB 講習でも話している通り図面は誰でも機器が判断できるように描くことが基本です。手描きだからと言ってフリーハンドで雑に描いたり、描いた本人しか解らない機器図形では相手には伝わりません。昨今は CAD による作図で、設計職でも手描きする機会は少ないですが「図面」の意味を理解して解答して頂きたいと思います。